

JA こうか花野果倶楽部員

谷喜博

【プロフィール】

会社員時代は兼業農家として、水稲と自家消費野菜の栽培をし、定年退職を機に滋賀農大に1年間通いトマト栽培の技術と知識をメインに修得しました。

高糖度による甘味と、コクのある酸味のバランスがとれた高品質なトマトを作る為、土耕で栽培していることがこだわりです。堆肥を多用して土味を活かし、土の恵みを吸収した安全で美味しいトマト作りを目指しています。また、トマトにリコピン、ビタミンを多く含ませる為、樹上で真っ赤に完熟してから収穫しています。

